



地域を守る使命感を持つ



訓練から広報活動まで、活動は多岐にわたります

●消防団に関する問合せ
大牟田市消防本部総務課
消防団係 ☎53-3522

大牟田市消防団 分団本部
本部長

石井 洋徳 さん

おおむた
輝人

消防団活動に携わって20年以上になります。若い頃に消火活動などの技術を競う操法大会に大牟田市の代表として出場し、福岡県で5位に入賞しました。当時は他団体に負けたくない一心で臨んでいましたが、結果的に多くのことを学ぶことができ、消防団の活動にやりがいを感じるきっかけとなりました。消火活動の後方支援が主な活動ですが、他にも、災害時の活動や火災予防のためのパトロール、広報活動などさまざまなお活動を行っています。団員のほとんどが仕事をしているため、無理のない範囲で活動していますが、自分の場合は自営業であり、市内全域を担当する分団本部に所属していることから、出動回数が多いですね。家族の理解には本当に感謝しています。

たくさんの現場を経験してきましたが、令和2年7月豪雨は想像を絶するものでした。そんな中、延べ600あまりの団員が活動し、浸水や土砂災害などの現場から被災者を臨機応変に救助・救出・避難誘導することができました。その功績が認められ、「防災功労者消防庁官表彰」と「県知事人命救助表彰」を受賞することができます。また、昨年の教訓から、救命ボートの配備や防災情報システムが取り入れられるなど、防災環境が向上していることもうれしいですね。

消防団の活動は人命救助に携わり、とてもやりがいがあります。年齢層が高くなっているため、やはり若い人に加入してもらいたいですね。少しでも興味のある人は、ぜひ問い合わせてみてください。

日本各地で災害が発生している昨今、昨年のような災害が再び起きてもおかしくありません。自分たちの地域を守るという使命感を持って、まだまだがんばりたいと思います。

編集後記

▼連日の暑さに加え、日々の業務にも追われ少々バテ気味に…。そんな中、取材先で出会った子どもたちの無邪気な笑顔や行動にふれて癒されたり元気をもらったり。これが広報担当業務のいいところ

だなと感じています▼早く新型コロナが落ち着いて、子どもたちがもつと自由に学校行事に参加したり、大声で笑いあつたりでかかる日が1日でも早く訪れますようにと思う今日この頃です（あ）

柔道強国！ジョージアの魅力

ジョージア国歌♪

6月21日と7月5日に天領小学校の児童が、ジョージア国歌のオンライン指導を受けました。児童たちは2週間一生懸命練習して本番の撮影に臨みました。

今後、ジョージアのホストタウンの3自治体（石川県志賀町、徳島県、大牟田市）が連携した交流事業を進めていきます。今回の国歌の動画が公開されたらFacebook等でお知らせしますので、ぜひ見てください。



Facebookで
情報発信中



大牟田市は、柔道ジョージア代表のホストタウンです